

『古内地区まちづくり計画』の取り組みについて

古内地区では、まちづくり計画を取りまとめ、茨城三大銘茶の1つ「古内茶」や国登録有形文化財「島家住宅」などを活用した、地域活性化に取り組んでいます。

まちづくり計画の策定内容や、今後の事業展開についてご紹介します。

■『古内地区まちづくり計画』の策定

古内地区は、古くからお茶の栽培が盛んな地域です。栽培されている「古内茶」は茨城三大銘茶の1つに数えられ、徳川光圀が好んだ「初音茶」の再生プロジェクトにも取り組んでいます。

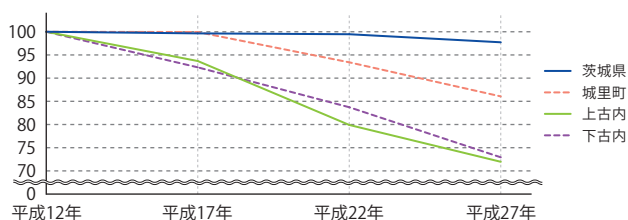
また、江戸時代の建築物で国登録有形文化財「島家住宅」があり、町内外から多くの関心が寄せられています。

このように、豊富な地域資源を有する古内地区ですが、人口減少や高齢化などの影響により、地域を維持するための方策が必要な地域でもあります。

以上のような状況を踏まえ、古内地区の有志の方々のご協力を得て、古内地区全体の知名度と誘客力の向上を目指した『古内地区まちづくり計画』を策定しました。

参考資料：人口推移比較表(国勢調査より算出)

	茨城県	城里町	上古内	下古内
平成12年	100	100	100	100
平成17年	99.6	99.9	93.7	92.3
平成22年	99.5	93.4	79.9	83.7
平成27年	97.7	86.1	72.0	72.9



※平成12年を100とし、年次ごとに比較した減少率

■徳川光圀が好んだ「初音茶」

古内茶の産地である古内地区では、水戸藩2代藩主 徳川光圀が好んで名付けられた「初音茶」の復活を目指す『初音茶 再生プロジェクト』に取り組んでいます。

「初音」の母木は、現在では古内地区の清音寺に1本残るのみです。古内茶生産組合は、平成26年から『初音茶 再生プロジェクト』に取り組みはじめ、平成29年には「島家住宅」の敷地内に「初音」の苗木を定植しました。

定植した苗木は、早くても4年後には収穫ができる見込みで、古内茶の販売促進に活用できるよう検討を進めています。



【まちづくり計画 概要】

設定した将来像

お茶と古民家を中心に、里山の良さを体験・交流できる『多世代共生の郷』

基本方針

島家住宅や古内茶、初音茶などの魅力ある地域資源を活用し、古内地区の良さを体験できるようにすることで、町内外から人を呼び込み、地域全体にその効果を波及させていきます。

目 標

- 町内外からの集客
- 雇用の確保と「お茶」をはじめとした産業の振興
- 移住定住者の確保



▲「初音」の定植作業



今回、古内地区活性化のための計画ということで、古内茶生産組合の代表として策定に参加しました。

まちづくり計画が実行されることで、徳川光圀が好んで名付けられた「初音茶」の再生プロジェクトをはじめ、古内茶の振興と古内地区全体の活性化が進むことを期待しています。

古内茶生産組合長 加藤 隆

■悠久の時に思いを馳せる「島家住宅」

国登録有形文化財「島家住宅」は、当時の所有者 島氏より、町の資源として活用してもらいたいとの意向から、寄付の申し出があり、建物及び宅地、農地の寄付を受け入れました。

現在は、島家住宅の周知や活用方法の検討、運営に係る協力者を募るため、事業説明及び意見交換会や各種イベントを開催しています。

【島家住宅 概要】

所在地：城里町上古内480

建造：江戸時代中期(1661～1750年)

構造：木造平屋建 茅葺 建築面積165平方メートル
桁行7間、梁間4間の「おもや」と、東南隅に馬屋を設けた桁行6間、梁間3間半の「かまや」からなる。分棟型民家の系統にあるとみなされる曲屋風の民家で、曲屋部「かまや」の南面屋根を兜造風に切り落とし、出窓に格子建てるなどの特色を持つ。

登録：平成14年8月21日、国登録有形文化財に登録



▲事業説明及び意見交換会



▲流しそうめん&映画上映



▲ひかりのアート展「記憶」



事業説明及び意見交換会やイベントなどの開催を通して、島家住宅の活用について地域全体での参画意識の高まりを感じています。

まちづくり計画の策定会議では、さまざまな意見が出されて計画に反映されています。この計画が古内地区はもとより、城里町発展の大きなきっかけになることを期待しております。

上古内区長 加藤 三次

■今後の事業展開

地域協議会の設立

各関係組織の参画により地域協議会を設立し、事業主体の組織化及び役割分担を図ります。

古内茶(初音茶)活用の展開

古内茶そのものの高付加価値化や6次産業化に取り組み、古内茶産業の振興を図ります。また、お茶摘みや手もみなどの体験・交流活動を実施し、町内外から集客を図ります。

島家住宅の整備

イベント等に活用するにあたり、進入路が狭いことや駐車場が十分に確保できていないことなどの問題点があるため、対策や整備を行います。

古内地区外との連携

物産センター山桜や七会町民センター「アツマーレ」などの集客力がある施設が距離的に近く、各施設との相互作用による集客効果が得られる取り組みを図ります。

問合せ まちづくり戦略課 ☎029-288-3111(内線227)